



人とのつながりは、「**地域のお宝**」で、お互い顔の見える関係から始まる
支え合い活動です。サークル活動、趣味の仲間、ご近所さんとのお裾分け、
お茶飲み仲間は、5年後、10年後の**人生を豊かに過ごすための糧**となりま
す。あなたの今のつながりを「**支え合い活動**」として意識してみてください。

休泊地区 お茶の間カフェ竜内 もくの会

協力員 秋元京子さん

協力員 武藤智恵子さん

協力員 清水美津子さん



この日は生地と中綿を持ち寄り
座布団を縫いました。その後は、
お昼までお茶飲みを楽しみました。

協力員 坂爪カツ代さん

はじめたきっかけ

竜内地区では、コロナ禍
で開催できなかった「いき
いきサロン」を数年ぶりに
開催したところ、予想以上
に多くの方が参加し、喜ん
でいただきました。この好
評を受け、武藤智恵子さ
んは「外に出たい方はたく
さんいるのだな」と感じ、武
藤さんを含め4名の協力
員で**お茶の間カフェ竜内**
「もくの会」と名付け、令和
5年5月25日(木)から毎
週木曜日に竜内会館でお
茶飲み会を始めました。



身近な居場所

「もくの会」は、近くて気軽に参加できるため、
竜内地区住民の交流の拠点・憩いの場となっ
ています。また、車を持っていない方も近くに住
む方が送迎してくれるため、雨風が強い日も安
心して参加することができます。
お茶飲みでは「今度ドラッグストアが〇〇にで
きるよね」「〇〇さんは入院してしまったみたい
よ」などと様々な情報交換がなされていました。

地域のお宝発見 ～太田市生活支援体制整備事業～

開催日は、竜内会館を協力員だけでなく、**参加者全員**で掃除してから始めます。また、誰でも気軽に参加できるように**会費は無料**で飲み物やお茶菓子等は、みなさんで持ち寄って実施しています。



会館を掃除する様子



持ち寄ったお茶菓子やお家で採れた野菜



★参加者にお話を伺いました★



大島 本子さん
(84歳)

元中学校教諭・元民協会長。(民生委員は62歳から77歳まで務める)
毎朝5時に起きて血压・体温を測定し、ノートに付けています。(現在24冊目)「何でも継続が大事」と協力的、意欲的に参加しています。



新藤 忠彦さん
(83歳)

元区長で、竜内会館の隣で1人暮らしをしています。毎日近所をウォーキングし、暇な時は自転車で10km以上走ることが元気の秘訣。「新藤さんは活動的で物知りなので、話しをすると勉強になります」とみなさんから信頼され、慕われています。



三國 芳子さん
(80歳)

毎回大島さんに送迎してもらい参加しています。裁縫が趣味で、大島さんに洋服を作ってプレゼントしています。「裁縫をやることは、手指の運動になり脳にもいい影響があるんですよ」とお話しています。



丸山 博子さん
(68歳)

協力員の清水さんに誘われて参加。2年前に体調を崩し、療養していましたが、最近ようやく外に出られるようになりました。「病気をして人とのつながりの大事さを知り、社会参加するようになりました」とお話しています。



竜内地区では「もくの会」ができたことで、住民同士が顔を合わせておしゃべり(情報交換)する機会が増えました。みなさんの近所(行政区)にも気軽に参加できるお茶のみ場があると(できると)いいですね。

★あなたの地域のお宝情報を募集しています!
「私の近所ではこんな取り組みをしている」「こんな工夫をして気にかけている」など、あなたの地域のつながりを教えてください。情報をお持ちの方は右記お問い合わせまでお願いします。



お問い合わせ
太田市社会福祉協議会 地域福祉係
〒373-0817 群馬県太田市飯塚町1549
TEL 0276-46-6208 FAX 0276-46-6229

詳しくはこちら